



公益財団法人 日本対がん協会 「日本対がん協会」と「対がん協会」は登録商標です

〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル7階
☎ 03-3541-4771 FAX 03-3541-4783 <https://www.jcancer.jp/>

主な内容	2~3面	RFLJ2024 各地でリレーイベント開催
	4~5面	2020年全国がん登録 都道府県別罹患数
	7面	東京マラソン2025 チャリティ寄付先団体に

死因1位は42年連続でがん

男性は肺がん 女性は大腸がん

2023年の人口動態統計月報年計(概数) 厚生労働省

厚生労働省は6月、2023年の人口動態統計月報年計(概数)を発表した。2023年の全死亡数は157万5936人で、前年の156万9050人から6886人増えた。このうち、がん(悪性新生物<腫瘍>)による死亡数は38万2492人で全体の24.3%を占める。前年の38万5797人と同じ水準であり、がんは1981年から42年連続で死因の第1位になっている。

人口10万人あたりのがん死亡率は315.6で、前年の316.1とほぼ同じ水準。主な死因別の死亡率の年次推移をみても、がんの死亡率は上昇傾向にある。

部位別に死亡率(10万人あたり)をみると、男性は肺がんが最も高い。1993年以降第1位になり、2023年の死亡率は89.8(死亡数は5万2910人)となっている。女性は大腸がんと肺がんが高かった。大腸がんは2003年以降第1位になり、2023年の死亡率は40.4

(死亡数は2万5193人)となっている。

5歳ごとの年齢階級別に主な死因の構成割合をみると、男性は5~9歳と45~94歳はがん、10~44歳は自殺、95歳以上は老衰が多い。女性は5~9歳と35~89歳でがん、10~34歳で自殺、90歳以上で老衰が多くなっている。がんのピークは、男性が65~69歳となっているのに対し、女性は55~59歳となっている。

また、1歳未満の乳児死亡数の死因別構成割合は、男女ともに「先天奇形、変形及び染色体異常」の占める割合が多くなっている。

全死亡数の第2位は心疾患(高血圧

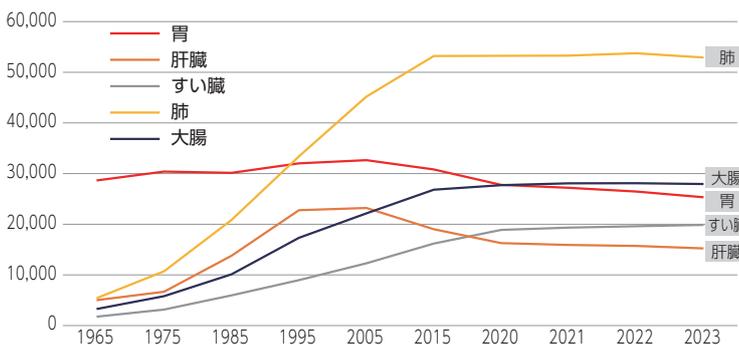
性を除く)で、死亡数は23万1056人(10万人あたりの死亡率は190.7)となっている。1985年に脳血管疾患にかわって第2位になり、2023年は全死亡者に占める割合は14.7%だった。

第3位は老衰で18万9912人(同156.7)。1947年をピークに低下傾向が続いたが、2001年以降上昇しており、2018年に脳血管疾患にかわり第3位となり、2023年は全死亡者の12.1%を占めた。

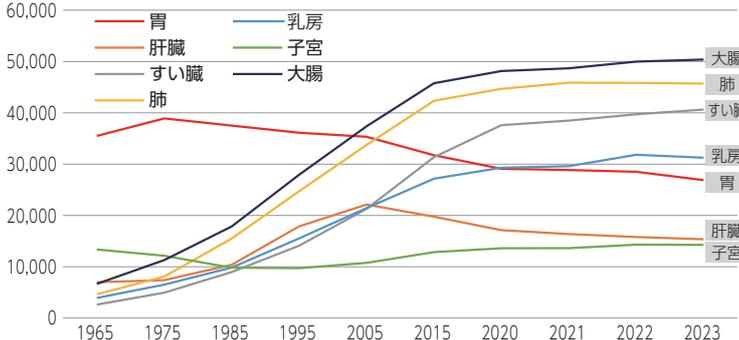
第4位は脳血管疾患の10万4518人(同86.2)で、1970年をピークに低下傾向が続き、2023年の全死亡者に占める割合は6.6%となっている。

性別・部位別のがん死亡数の推移

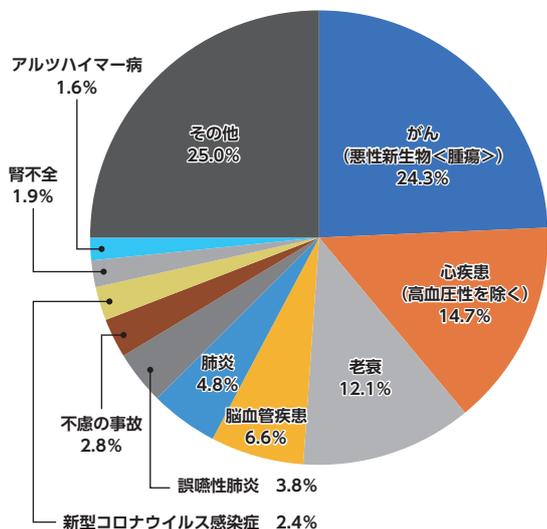
【男性】



【女性】



主な死因の割合(2023年)



*厚生労働省「令和5年(2023)人口動態統計月報年計(概数)」より作成

注)大腸がんは結腸・直腸・S状結腸移行部・直腸。1967年までは直腸肛門部を含む/1994年以前の子宮がんは胎盤を含む

リレー・フォー・ライフ・ジャパン

2024年度のリレーイベント

全国各地で開催 多くの会場で「夜越え」も

がん患者や家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧をめざすチャリティ活動リレー・フォー・ライフ(RFL)。2024年度は新しい開催地区が加わり、昨年度を超える多くの地域でのリレーイベント開催をめざしている。

2024年度は5月11～12日、リレー・フォー・ライフ・ジャパン(RFLJ)くまもとで始まった。好天の中、がん告知や闘病を乗り越え、この日を迎えられたことを祝うサバイバズラップとサバイバズフラッグを先頭に、笑顔で元気よく歩き出し、拍手が贈られた。サバイバーの心に寄り添い、不安な夜を越え、仲間や参加者同士で朝を迎える「夜越え」も行われた。

5月25日のRFLJとことろざわでは、がん患者の方々は24時間365日、病と向き合っていることから、参加者も一緒に立ち向かう気持ちを表すため、イベントの間は参加者が交代で会場を歩

き続けた。RFLJとくしまは6月1日に屋内施設での開催となった。準備段階から徳島文理大学や徳島大学の学生も参加し、会場では笑い声が響き、活気が溢れたという。

初開催のRFLJあいちが6月8日に開催。全国各地からリレーヤーが集まったほか、初参加の人もいて「垣根を越えてワンチームで！」のテーマを実感できたという。同日、RFLJきたかみでは、ルミナリエセレモニーでサバイバーやケアギバーの手紙が朗読され、会場にいる全員が自分の大切な人への想いを重ね、涙を浮かべる人もいたという。

RFLは1985年に米国で始まり、現在は世界34カ国、約2460カ所で開催されているチャリティ活動。日本では2006年、茨城県つくば市でイベントがあり、翌年に兵庫県芦屋市と東京で正式なリレーイベントが開かれた。アメリカ対がん協会からライセン

スを与えられた日本対がん協会と各地の実行委がRFLJとして開催し、2023年度は全国47カ所で4万人超が参加した。

2024年度のリレーイベントは初開催のRFLJあいち、RFLJえな(岐阜県)を含め全国50会場で予定され、夜越えイベントも実施される。また、スマートフォンの専用アプリを使って全国どこからでも、好きな時間に参加できる新しい形のRFL、セルフウォークリレー(SWR)も「三重」「きたかみ」「神戸」で行われ、今後も各地で予定されている。

RFLJからの寄付金は、がんに関する無料電話相談「がん相談ホットライン」、新しい治療法や薬剤の開発・がん患者のQOL改善のための研究費助成事業、若手医師育成のための留学支援事業などに役立てられている。

7月中旬以降に会場、日時が決定しているリレーイベントは次の通り。



サバイバズラップに拍手が送られた＝熊本市



大切な人へ想いを馳せたルミナリエセレモニー＝埼玉県所沢市



初開催に多くのリレーヤーが駆け付けた＝愛知県大府市



会場に参加者の笑顔があふれた＝岩手県北上市

がん相談ホットライン 03-3541-7830

毎日受け付けています

【受付時間】 10:00～13:00 15:00～18:00

社会保険労務士による「がんと就労」電話相談の予約はインターネットの専用フォームで受け付けます。がん専門医による相談は今年度休止します



社労士による電話相談

電話がつながりにくい
ことがあります。
何卒ご了承ください

2024年RFLリレーイベントの日程

*RFL公式サイト(<https://relayforlife.jp/>)より

	エリア	都道府県	会場	開催日時
7月	北海道	北海道	出光カルチャーパーク(苫小牧市)	7/20 13:00 ~ 20:30 7/21 9:00 ~ 11:00
	SWR		RFL【とまこまい】2024セルフウォークリレー	7/20 ~ 8/19
8月	北海道	北海道	道の駅 カナスチールみたら室蘭 横(室蘭市)	8/24 14:00 ~ 21:00
	関東甲信越	山梨	県立大学池田キャンパス(甲府市)	8/30 16:00 ~ 8/31 11:00
	SWR		RFL【甲府】2024セルフウォークリレー RFL【にいがた】2024セルフウォークリレー	8/1 ~ 8/31 8/17 ~ 9/16
9月	東北	岩手	一関ヒロセユードーム(一関総合体育館) サブアリーナ	9/7 14:00 ~ 19:30 9/8 9:00 ~ 12:00
	近畿	兵庫	シンコースポーツ運動場(芦屋市川西運動場) シンコースポーツ体育館・青少年センター	9/7 16:00 ~ 9/8 8:30
	関東甲信越	栃木	壬生町総合公園 陸上競技場	9/14 12:00 ~ 9/15 12:00
		新潟	県スポーツ公園 カナル広場周辺(新潟市)	9/15 12:00 ~ 9/16 11:00
	東北	秋田	千秋公園 二の丸広場(秋田市)	9/21 13:00 ~
	近畿	京都	京都薬科大学 学生会館pavot<アリーナ>(京都市)	9/22 11:30 ~ 18:00
	中国・四国	広島	尾道市総合福祉センター	9/22 13:00 ~ 9/23 12:00
	九州・沖縄	大分	大分スポーツ公園 大芝生広場(大分市)	9/22 14:00 ~ 9/23 11:00
	関東甲信越	埼玉	さいたま市緑区農業者トレーニングセンター「緑の広場」 蓮馨寺<主会場>(川越市)	9/28 ~ 9/29 9/28 12:00 ~ 9/29 10:00
		東京	都立上野恩賜公園(台東区)	9/28 10:00 ~ 19:00 9/29 9:30 ~ 14:00
	中国・四国	香川	サンポート高松 デックスガレリア(高松市)	9/28 12:00 ~ 9/29 10:00
	九州・沖縄	佐賀	佐賀市どんどんの森公園	9/28 15:30 ~ 9/29 11:00
長崎		島瀬公園 他(佐世保市)	9/28 12:00 ~ 9/29 11:30	
10月	関東甲信越	神奈川	みなとみらい臨港パーク<芝生広場>(横浜市)	10/5 16:00 ~ 10/6 11:30
	中部	愛知	豊川市総合体育館前広場	10/5 11:30 ~ 10/6 12:30
	中国・四国	山口	県総合保健会館(山口市)	10/5 12:00 ~ 18:00
		高知	県立春野総合運動公園 運動広場D(高知市)	10/5 ~ 10/6
	中部	岐阜	みんなの森 ぎふメディアコスモス(岐阜市)	10/6 12:00 ~ 18:30
	九州・沖縄	福岡	福岡女子大学 キャンパス	10/6 11:00 ~ 19:00
	関東甲信越	群馬	ALSOKぐんま総合スポーツセンターふれあいグラウンド(前橋市)	10/12 14:00 ~ 10/13 10:00
	近畿	大阪	大阪市旭区民センター	10/13 14:00 ~ 10/14 14:00
	東北	宮城	青葉山公園 仙臺緑彩館(仙台市)	10/19 12:00 ~ 10/20 12:00(予定)
	関東甲信越	長野	長野駅東口公園(長野市)	10/19 ~ 10/20
千葉		県立柏の葉公園 コミュニティ体育館(柏市)	10/26	
近畿	大阪	貝塚市役所前 緑の広場	10/26 13:00 ~ 10/27 13:00	
11月	中部	静岡	県立大学 小鹿キャンパス(静岡市)	11/16 13:00 ~ 11/17 12:00

■イベント終了

	エリア	都道府県	会場	開催日
5月	九州・沖縄	熊本	熊本市白川公園	5/11 ~ 5/12
	近畿	三重	松阪市総合運動公園	5/18 ~ 5/19
	SWR		RFL【三重】2024セルフウォークリレー	5/1 ~ 5/31
	関東甲信越	埼玉	所沢航空記念公園 記念館前広場	5/25
6月	中国・四国	徳島	ふれあい健康館さっかけ空間(徳島市)	6/1
	中部	愛知	あいち健康の森公園 大芝生広場(大府市)	6/8
	東北	岩手	北上市みちのく民俗村	6/8
	SWR		RFL【きたかみ】2024セルフウォークリレー	6/8 ~ 7/7
	近畿	兵庫	みなとのもり公園(神戸震災復興記念公園)	6/8 ~ 6/9
	SWR		RFL【神戸】2024セルフウォークリレー	6/8 ~ 7/7
	東北	青森	八戸まちなか広場 マチニワ	6/15
7月	近畿	和歌山	和歌山城公園 砂の丸広場(和歌山市)	7/6 ~ 7/7

2020年 全国がん登録より

	全部位			胃			大腸(結腸・直腸)		
	男性	女性	総数*1	男性	女性	総数*1	男性	女性	総数*1
全国 *2	534,814	410,238	945,055	75,128	34,551	109,679	82,809	64,915	147,725
北海道	24,999	20,599	45,598	3,190	1,511	4,701	3,981	3,484	7,465
青森	5,993	4,804	10,797	909	413	1,322	1,054	885	1,939
岩手	5,844	4,421	10,265	858	391	1,249	994	778	1,772
宮城	10,194	7,717	17,911	1,719	766	2,485	1,531	1,227	2,758
秋田	5,566	4,148	9,714	1,014	485	1,499	938	752	1,690
山形	5,313	3,831	9,144	1,027	517	1,544	778	609	1,387
福島	8,872	6,493	15,365	1,563	755	2,318	1,422	1,069	2,491
茨城	12,410	8,776	21,186	1,751	721	2,472	2,033	1,455	3,488
栃木	8,237	6,239	14,476	1,221	577	1,798	1,299	968	2,267
群馬	8,046	5,905	13,951	1,121	471	1,592	1,307	1,024	2,331
埼玉	29,054	21,700	50,754	3,996	1,676	5,672	4,790	3,428	8,218
千葉	26,277	19,083	45,360	3,674	1,557	5,231	3,952	2,866	6,818
東京	48,534	40,766	89,300	6,116	2,927	9,043	7,932	6,178	14,110
神奈川	35,509	26,700	62,210	4,693	1,965	6,658	5,384	4,007	9,391
新潟	11,131	7,936	19,067	2,193	1,002	3,195	1,776	1,278	3,054
富山	5,118	3,882	9,000	806	383	1,189	825	642	1,467
石川	5,044	3,873	8,917	788	376	1,164	719	606	1,325
福井	3,346	2,413	5,759	495	227	722	526	442	968
山梨	3,436	2,614	6,050	434	187	621	500	392	892
長野	8,823	6,855	15,678	1,268	589	1,857	1,273	1,131	2,404
岐阜	8,799	6,616	15,415	1,334	573	1,907	1,370	1,125	2,495
静岡	15,291	11,486	26,777	1,858	872	2,730	2,357	1,834	4,191
愛知	27,998	20,889	48,887	3,636	1,558	5,194	4,483	3,392	7,875
三重	7,866	5,748	13,615	1,080	463	1,543	1,162	933	2,096
滋賀	5,678	4,108	9,786	840	385	1,225	834	647	1,481
京都	11,582	8,911	20,493	1,678	821	2,499	1,764	1,398	3,162
大阪	38,186	29,560	67,746	5,476	2,661	8,137	5,895	4,638	10,533
兵庫	24,456	18,598	43,054	3,620	1,715	5,335	3,692	2,890	6,582
奈良	6,371	4,806	11,177	1,008	538	1,546	902	738	1,640
和歌山	4,725	3,362	8,087	746	357	1,103	713	526	1,239
鳥取	2,874	2,149	5,023	488	227	715	450	375	825
島根	3,638	2,585	6,223	558	309	867	499	437	936
岡山	8,833	6,425	15,258	1,326	586	1,912	1,354	981	2,335
広島	12,419	9,267	21,686	1,739	862	2,601	1,724	1,395	3,119
山口	6,645	5,118	11,763	924	474	1,398	1,033	918	1,951
徳島	3,199	2,438	5,637	428	189	617	465	383	848
香川	4,539	3,264	7,803	662	304	966	611	468	1,079
愛媛	6,508	4,987	11,495	963	422	1,385	948	735	1,683
高知	3,567	2,664	6,231	494	210	704	530	419	949
福岡	20,770	17,464	38,234	2,823	1,382	4,205	3,178	2,777	5,955
佐賀	3,573	2,833	6,406	551	260	811	490	432	922
長崎	6,508	5,174	11,682	812	408	1,220	1,006	819	1,825
熊本	7,288	5,949	13,237	829	378	1,207	999	839	1,838
大分	5,052	3,934	8,986	675	354	1,029	673	579	1,252
宮崎	4,635	3,711	8,346	584	257	841	749	542	1,291
鹿児島	7,446	5,608	13,055	754	333	1,087	1,018	850	1,868
沖縄	4,622	3,829	8,451	406	157	563	896	624	1,520
外国	181	116	297	21	9	30	13	10	23
不詳	16	50	210	14	2	16	39	7	46

*1 総数は男女および性別不詳の合計 / *2 全国は北海道～沖縄の合計 / *3 粘膜がんを含む

主ながんの都道府県別罹患数

肺			乳房			子宮頸部		前立腺	
男性	女性	総数*1	男性	女性	総数*1	上皮内がん を除く	上皮内がん を含む	男性	
81,080	39,679	120,759	622	91,531	92,153	10,353	32,734	87,756	全国 *2
4,218	2,343	6,561	31	4,237	4,268	484	1,531	3,603	北海道
936	449	1,385	8	987	995	91	307	829	青森
818	390	1,208	6	914	920	90	290	1,022	岩手
1,538	615	2,153	7	1,706	1,713	166	553	1,465	宮城
705	356	1,061	4	684	688	100	241	795	秋田
792	350	1,142	5	704	709	73	301	845	山形
1,249	580	1,829	12	1,284	1,296	170	480	1,429	福島
1,881	754	2,635	12	2,056	2,068	219	573	2,082	茨城
1,186	527	1,713	8	1,372	1,380	171	537	1,426	栃木
1,191	516	1,707	10	1,329	1,339	153	437	1,501	群馬
4,422	2,026	6,448	31	5,362	5,393	573	1,509	4,709	埼玉
3,853	1,826	5,679	31	4,451	4,482	509	1,275	4,536	千葉
7,123	4,054	11,177	67	10,329	10,396	1,063	3,610	7,888	東京
4,929	2,402	7,331	41	6,792	6,833	624	1,989	6,747	神奈川
1,601	666	2,267	7	1,646	1,653	141	519	1,551	新潟
805	361	1,166	5	780	785	58	237	712	富山
804	361	1,165	9	852	861	65	165	822	石川
567	217	784	1	488	489	55	182	451	福井
480	273	753	3	603	606	59	184	617	山梨
1,172	630	1,802	11	1,390	1,401	139	527	1,720	長野
1,353	612	1,965	8	1,363	1,371	200	559	1,433	岐阜
2,171	1,036	3,207	19	2,693	2,712	331	927	2,690	静岡
4,507	2,012	6,519	37	4,874	4,911	581	1,509	4,524	愛知
1,233	578	1,811	11	1,231	1,242	141	444	1,388	三重
932	423	1,355	10	870	880	87	424	957	滋賀
1,865	945	2,810	14	1,861	1,875	205	703	1,940	京都
6,178	3,081	9,259	50	6,416	6,466	810	2,707	5,642	大阪
3,834	1,816	5,650	33	3,969	4,002	468	1,714	3,752	兵庫
952	456	1,408	7	981	988	116	324	1,095	奈良
690	311	1,001	3	671	674	97	253	713	和歌山
440	163	603	1	427	428	63	197	460	鳥取
501	262	763	6	426	432	47	171	637	島根
1,347	624	1,971	8	1,412	1,420	147	551	1,442	岡山
1,901	909	2,810	11	1,982	1,993	238	803	2,041	広島
1,030	544	1,574	5	998	1,003	139	346	1,116	山口
500	228	728	8	511	519	61	199	545	徳島
701	338	1,039	5	647	652	67	267	873	香川
1,012	528	1,540	7	1,074	1,081	111	420	1,100	愛媛
478	290	768	4	554	558	73	238	604	高知
3,323	1,873	5,196	25	3,849	3,874	529	1,530	3,193	福岡
576	288	864	1	568	569	69	257	560	佐賀
1,026	538	1,564	7	1,051	1,058	152	494	1,081	長崎
1,115	553	1,668	5	1,340	1,345	133	678	1,263	熊本
786	401	1,187	4	784	788	95	333	842	大分
653	382	1,035	4	792	796	111	334	805	宮崎
1,050	564	1,614	13	1,147	1,160	154	468	1,513	鹿児島
656	228	884	7	1,074	1,081	125	437	797	沖縄
27	15	42	0	21	21	4	5	12	外国
18	2	20	1	6	7	6	7	11	不詳

厚生労働省『令和2年(2020)全国がん登録 罹患数・率 報告』より作成

2024年度版

日本
対がん
協会

「がん征圧」「禁煙」ポスターを制作

「がん征圧月間」の9月に向けて、日本対がん協会は2024年版「がん征圧」「禁煙」の各ポスターを制作した。がん征圧ポスターは、科学的根拠に基づいて国が推奨するがん検診の定期的な受診を呼びかける。がんのリスクを高める喫煙や受動喫煙に対応するため、禁煙ポスターは喫煙者に禁煙成功時のイメージを抱かせ、禁煙を応援する内容だ。

2020年以降、新型コロナウイルス

感染症の影響により、がん検診受診者数はコロナ禍前の2019年度を下回る状態が続いている。がんは早期発見と適切な治療で治すことができ、多くの早期がんはがん検診で発見される。がんは種類や状況によっては短い年数で病期が進むため、定期的な受診が重要になる。

がん征圧ポスターは、テレビゲームなどに使われ、がん検診の対象である中高年には懐かしく、若い世代には新鮮に見えるドット絵と鮮やかな色彩が関心を引き、「行こうぜ！がん検診」と大きなコピーで受診を強く訴える内容。日本人が一生のうちにがんに罹患する確率も示してがんが身近な病気であ

あることを伝え、自分事と考えてもらい、がんの早期発見のために定期的な受診を呼びかける。9月の「がん征圧月間」も意識し、2024年度がん征圧スローガン「がん検診 あなたの暮らしの習慣に」を添える。

喫煙はがんをはじめ多くの病気の原因であり、治療などの妨げにもなる。禁煙ポスターは、禁煙を強く迫る従来のデザインから先へ進み、イライラやストレスなど苦しいニコチン離脱症状を克服して禁煙に成功(卒業)した人を称える内容。卒業証書を入れる筒をタバコに見立てて「祝卒業」の言葉とリボンにより祝福を表現した。喫煙者の周囲にいて、受動喫煙に悩まされた人も含めて「みんなでお祝いしましょう」と呼びかける。禁煙したい人の背中を押し、応援することで、タバコゼロの社会をめざす。

たばこのない社会の実現を訴える、日本対がん協会のシンボルロゴ「タバコゼロ・ミッション」と、厚生労働省の受動喫煙対策推進マスコット「けむいモン」のイラストも入る。



がん征圧ポスター



禁煙ポスター

飲酒ガイドラインのリーフレット作成

厚生労働省

厚生労働省は、飲酒に伴うリスクに関する知識の普及の推進を図るため、国民それぞれの状況に応じた適切な飲酒量・飲酒行動の判断に資する「健康に配慮した飲酒に関するガイドライン」を2月に策定し、このほど広報のためのリーフレットを作成した。

お酒は、その伝統と文化が国民の生活に深く浸透している一方、不適切な飲酒は健康障害等につながる。ガイドラインは、アルコール健康障害の発生を防止するため、国民一人ひとりがアルコールに関連する問題への関心と理解を深め、自らの予防に必要な注意を払って不適切な飲酒を減らすために活用されることを目的としている。

そのため、リーフレットでは「みんなに知ってほしい 飲酒のこと」として、お酒の影響を受けやすい3つの要

因「年齢」「性別」「体質」を挙げ、それぞれの違いによる影響を簡潔に紹介している。年齢の違いでは、高齢者は体内の水分量の減少等で、若い頃と同じ飲酒量でもアルコールの影響が強く現れ、転倒、骨折、筋肉の減少の危険性が高まる。一方、20代の若年者は脳の発達の途中であり、健康問題のリスクが高まる可能性がある、としている。

また、「あなたの行動をチェック！」として、自分の飲酒状況を把握することが重要であり、あらかじめ量を決めて飲む▽飲酒前、飲酒中に食事をとる▽飲酒の合間に水を飲む▽1週間のうち、飲まない日(休肝日)を設けることを勧めている。

掲載しているQRコードから、飲酒チェックツール「SNAPPY-PANDA」

(スナッピー パンダ)にアクセスできる。自分が飲んだお酒の種類と量を選ぶと、総飲酒量(純アルコール量)とお酒の分解にかかる時間が計測できる。



厚生労働省が作成したリーフレット

東京マラソン2025 // チャリティの寄付先団体に

寄付金とチャリティランナーを募集

日本対がん協会

日本対がん協会は2025年3月2日、東京都庁をスタートし、東京駅前・行幸通りでフィニッシュする東京マラソン2025チャリティに寄付先団体として参加する。「がんになっても希望をもって暮らせる社会」の実現を目指して、多くの参加と寄付による応援を呼びかけている。

東京マラソン2025チャリティは、東京マラソンを通して、チャリティ活動の輪を広げる取り組み。賛同する寄付先団体へ寄付をして、希望する場合はチャリティランナーとして東京マラソンに参加できる。このうち、日本対がん協会のチャリティランナーは140人を募集(7月10日午後5時締め切り)。寄付は8月30日午後5時まで受け付けている。



TOKYO MARATHON 2025 CHARITY



©東京マラソン財団

日本対がん協会への寄付金は、がんに関する不安や心配がある人なら誰でも利用できる無料電話相談「がん相談ホットライン」(年末年始を除く毎日)の運営を主とする、がん征圧活動に充

てられる。

詳細は日本対がん協会ホームページ(<https://www.jcancer.jp/lp/tokyo-marathon/>)で。

食道がんになんて新たな標準治療

海外の診療ガイドラインへ一石を投じる

国立がん研究センター
JCOGが発表

国立がん研究センターと日本臨床腫瘍研究グループ(JCOG)は6月、切除可能な進行食道がん(扁平上皮がん、類基底細胞がん、腺扁平上皮がん)の術前化学療法について、日本の標準治療だった2種類の抗がん剤を使う2剤併用化学療法(CF療法)と比べ、より強力な抗がん剤を加えた3剤併用化学療法(DCF療法)が患者の生存期間を延長させることや、CF療法に放射線治療を加えた欧米の標準治療である化学放射線療法(CF+RT療法)がCF療法に比べて生存期間の延長を示せず、食道がん以外の他病気を誘発する可能性が示唆されたと発表した。

日本での食道がんは、食道の粘膜の最も内側に発生する扁平上皮がんが90%弱を占め、逆流性食道炎によって発生し欧米に多いとされる腺がんは7%程度。手術ができる状態であれば、化学療法でがんを小さくし、手術を行うのが標準治療となっている。し

かし、食道がんは予後が悪く、より強力な術前治療の開発が必要とされていた。一方、欧米の標準治療であるCF+RT療法は、放射線治療に伴う周囲の肺や心臓への後発的な副作用が懸念される。

国立がん研究センター中央病院が運営事務局などを担うJCOGは、標準治療や診断方法等の最善の医療を確立するため、全国規模の多施設共同臨床試験を実施している。その中で、食道がんグループは、切除可能な進行食道がんの患者に対する術前化学療法について、CF療法と、より強力な抗がん剤「ドセタキセル」をCF療法に加えたDCF療法、CF+RT療法を食道切除に加えた治療法の生存期間を比較する臨床試験を実施した。

臨床試験は2012年12月～2018年7月で、20～75歳の約600人の患者を3つの治療法に分けて治療結果を比較した。3年後の生存率はCF療

法群が62.6%、DCF療法群が72.1%、CF+RT療法群が68.3%だった。術前化学療法としてDCF療法を受けた患者がCF療法を受けた患者に比べて生存期間が長く、5年以上の経過観察でも同様であることがわかった。一方、CF+RT療法はCF療法と比べて生存期間の延長は認められず、肺炎や心臓疾患などががん以外の他の病気ではなかった可能性も示唆された。

そのため、切除可能な進行食道がん患者に対しては、術前DCF療法に続く食道がん切除が新たな標準治療となった。ただし、食道がんの治療では、食事への影響、抗がん剤や手術に伴う副作用、再発の可能性など考慮すべきことが多くあり、治療法の利点と欠点について個々の患者がよく説明を受けた上で決めることも重要となる。

研究成果は英国学術雑誌「The Lancet」に掲載され、欧米の標準治療に一石を投じている。

第6回
がんリテ
セミナー

職域におけるがん検診の意義 ～誰に、どの検診を提供すべきか～

7月23日
オンライン開催

日本対がん協会

「働く世代のためのがんリテラシー向上プロジェクト」の一環として、日本対がん協会は7月23日午後3時から、職場でのがん検診をテーマに「がんリテセミナー」をオンラインで開催する。

講師は、福井県健康管理協会がん検診事業部長で、厚生労働省「がん検診のあり方に関する検討会」構成員の松田一夫氏。「職域におけるがん検診の意義 ～誰に、どの検診を提供すべきか～」と題して講演する。

国内では、がん検診受診者の約30～60%が職域でのがん検診を受けているとされており(2016年国民生活基礎調査)、受診機会の提供という意味でも重要な役割を担っている。しかし、職域でのがん検診は法的根拠がなく、保険者や事業者が福利厚生の一環として任意で実施しているため、検査項目や対象年齢など、検診の実施方法は統一されていない。現在、職域で行

われているがん検診の内容によっては受診者の利益より不利益が上回ってしまう恐れもある。

そのため、厚生労働省は2018年、職域でのがん検診の参考になる事項を示し、がんの早期発見につなげるために「職域におけるがん検診に関するマニュアル」をまとめた。市区町村が実施する住民検診(対策型検診)と同じく、胃、子宮頸部、肺、乳房、大腸の5つのがん検診の検査項目や対象年齢、受診間隔を示している。また、対策型、任意型のがん検診の内容につい

てもそれぞれ5段階で推奨レベルを示している。

職場や職種の枠を越え、全ての人が有効性の確かな検診を受けられる体制づくりへ向けて、職場のがん検診のあり方を考える機会になる。

聴講無料。申し込みは、働く世代のためのがんリテラシー向上プロジェクト「がんリテセミナー」のページから。7月22日締め切り。

職場や職種の枠を超え、全ての人が受診できるがん検診体制を。

第6回 | **がんリテセミナー** 企業向け 参加無料

**職域におけるがん検診の意義
～誰に、どの検診を提供すべきか～**

7/23(火) 健康施策や経営戦略のヒントが見つかるセミナーです。

松田一夫氏
公益財団法人 福井県健康管理協会がん検診事業部長・厚生労働省「がん検診のあり方に関する検討会」構成員

主催：日本対がん協会 後援：厚生労働省、経団連

がんリテセミナー

<https://www.jcancer.jp/hataraku/seminar/#seminar-schedule>

がん検診研究助成 2024年度の公募開始

9月30日締め切り

基礎研究

臨床研究

普及啓発に関する研究

の3分野

日本対がん協会

日本対がん協会は7月1日から、2024年度「がん検診研究助成事業」の募集を開始した。がん対策の原点でもあるがんの早期発見に向けた「がん検診」の向上につながる研究の支援が目的。がん検診技術の新たな開発を目標にした基礎的な取り組みから、がん検診の精度や精度管理の問題の検証、さらにはがん検診受診の阻害になっている社会的な要因の分析まで、幅広い分野での応募を呼びかけている。

この事業は、2023年度に新たに始まった。がん検診にかかわる基礎研究、臨床研究、普及啓発に関する研究の3分野を対象に公募し、初年度分は計18件への助成が決まった。

対象は、日本国籍を有し、国内の大学や研究機関、医療機関、対がん協会支部に所属する研究者・医療従事者。ただし、過去3年以内に喫煙関係団体



に「助成金使用報告書」「研究成果の概要報告書」の提出などが義務づけられる。

応募方法は、所定の申請書に必要な事項を明記の上、

から助成を受けた者は除く。

助成額は1件あたり500万円を限度に、総額2000万円。当該年度内に使い切れなかった場合は次年度に繰り越せる。研究が複数年の場合は年度ごとに申請する(最長3年)。

受給者は助成金の受領後、1年以内

必要な資料を添え、件名「2024年度がん検診研究助成事業申請」としてメール送信するか、下記へ郵送する。詳しくは、特設ページ(https://www.jcancer.jp/screening_grant/)で。申請書のダウンロードもできる。

〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル7階
 公益財団法人 日本対がん協会「2024年度がん検診研究助成事業」係
 メール：grantgankenshin@jcancer.jp
 締め切り：9月30日(月)午後5時(必着厳守)